

第40回 大森地区実践勉強会 実施レポート

大森ブロック保険学術部
田中敏郎 佐川雅夫 中畔勇一
ノバルティスファーマ(株)共催

平成23年11月29日実施

テーマ「認知症の治療とケア～在宅医療の現場から～」

たかせクリニック

院長 高瀬 義昌先生

参加者 46名

アサヒ薬局 大高・實松 アサヒ薬局医大前店 中畔・八巻・豊田 アサヒ調剤薬局 中畔・内田
白井・木島 きぼう薬局大森北店 藤岡 コーコク薬局 松原 サガワ薬局 佐川 すみれ調剤薬
局 平賀・田中 にしかわ薬局 新木 ハナブサ薬局 宮崎・秋元 ハナブサ薬局2号店 尾花
ひろみ薬局池上店 芦田・宮田 ひろみ薬局中央店 橋本・増田 みのる薬局 押切 ゆりかご薬
局 清水 杏仁堂薬局 堀井 吉田薬局西六郷店 野呂・吉田・古畑 三澤薬局 三澤 大森薬
局 藤岡 大森プライマリー薬局 久保・松本・鈴木 大森会営薬局 岡川 大森日赤病院薬剤部
平岩・市川 平井薬局 藤巻 京浜堂薬局 保科 美原薬局平和島店 田中 秋嶋薬局 秋嶋・
秋嶋 江島薬局 中野 エース薬局 脇別府・加藤 高橋薬局分室 両澤

質疑応答

Q:先生が在宅診療で協働している薬剤師はいますか？

A:10～20人位いる。

Q:先生が協働していて薬剤師に望んでいることはありますか？

A:ケアカンファレンスを一緒に出来たらいいと思う。ipadなどIT機器を
活用して、時間を決めて一緒に協働していきたい。

Q:イクセロンパッチ、18mg投与の症例で皮膚症状が発現した患者がいる。
皮膚症状発現時の対処法は？

A:ヒルドイドローションを用いたり、ラップを巻くラップ療法や白色ワセリン
等を塗る。ラップ療法を行うことで床ずれが回復することもある。また日常
のスキンケアを行うことが重要。最後はステロイド剤の投与になるが、パッ
チは皮膚症状が出なければ安心して使える薬剤である。

Q:在宅の患者様のコンプライアンス向上のために服用カレンダー・1包化などの
方法をとっているが他に効果的な方法があるか？

A:いずれかの方法で良いと思う。ラクラクフォンで合図を送る様な方法も良い。